

# 消化器内科10 オニバイド+5-FU/LV療法

☆適応疾患名: 膵がん

1クール

薬剤	標準投与量	投与経路	投与スケジュール	
			1week	2week
レボホリナート (-LV)	200mg/m <sup>2</sup>	点滴静注	day1	
フルオロウラシル (5-FU)	2400mg/m <sup>2</sup>	持続静注	day1,2	
オニバイド	70mg/m <sup>2</sup>	点滴静注	day1	

休薬期間

レボホリナート(レボホリナート):レボホリナート点滴静注用25mg, 100mg  
 フルオロウラシル(フルオロウラシル):フルオロウラシル注 250mg ,1000mg  
 オニバイド(イリノテカン塩酸塩【リボソーム製剤】):オニバイド点滴静注43mg

	day1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
レボホリナート	●													
フルオロウラシル<持続静注>	●	●												
オニバイド	●													

## ※アプレピタント併用

		CVポートより
		ルートキープ用 生食 100mL 使用可
1日目	全開	グラニセトロン点滴静注液3mg 100mL デキサート注射液6.6mg 1V
	30分	ルートキープ用 生食 100mL
	90分	オニバイド 70mg/m <sup>2</sup> 5%ブドウ糖注 500mL ※フィルターは禁止※
	10分	生食50mL
	2時間	レボホリナート 200mg/m <sup>2</sup> 5%ブドウ糖注 250mL
	46時間	フルオロウラシル 2400mg/m <sup>2</sup> (生食で希釈) インフューザー使用
2~3日目		